

1. 自己紹介

私は、「(公財) 志布志市農業公社」で施設ピーマンの研修生として2年目(最終年)となる是枝 慎二(これえだ しんじ)です。出身地は、志布志市です。以前は、介護施設で生活相談員として働いていましたが、令和6年7月に研修生となりました。



是枝 慎二さん 37 歳

2. 研修に参加した理由

自分自身で頑張った分の評価が得られることと、地元の先輩や友人からピーマン栽培が面白いと聞き、研修制度が充実している同公社に応募しました。

3. 研修内容について

研修品目は、ビニールハウスを利用した冬春ピーマンです。研修当初は過去に農業と関わりがなかったので、公社の方から農業基礎を教わりながら手探りで作業を行っていました。今年は研修2年目で就農の準備段階となり、将来を見据えた模擬経営(独立経営方式)を行っています。1年目より増収と優良品の出荷を目指しています。今作では、昨年よりも若干定植を早めて、草勢維持に努めています。また、害虫の発生も見られますが、IPM技術を取り入れ、B品が少しでも減るよう注意しています。もうすぐ収穫が始まり、来年の5月末まで続きますが、反収15t(前作14t)を目指しています。



ピーマンを守り、益虫の住みかとなる植物(手前)

4. 将来のビジョン

令和8年からは、経営者として営農していくことになります。就農時の栽培面積は30aを計画しています。将来的には経営面積を70~80aまで拡大するつもりです。また、環境に配慮した栽培方法を取り入れていき、可能であれば有機農業にも取り組んでみたいと思います。

5. これから就農を目指す人へのメッセージ

農業は魅力ある職業だと思います。頑張った分の見返りはあるはずです。就農を目指す方には、絶対後悔しないようチャレンジしてほしいと思います。年間の計画を立て、農閑期には十分余暇を楽しめるはずです。農業従事者の高齢化が進んでいますが、当地区では、結構若い人も多くいらっしゃいます。いろいろと相談もできますよ。

研修先：公益財団法人 志布志市農業公社 担当者 企画研修係長 有川
所在地及び連絡先 志布志市松山町泰野 379 電話：099-487-8239
e-mail: arikawa-nobuyuki@shibushi-apc.jp
<https://www.shibushi-apc.jp/>